

## Hi-Fi業務用ビデオ

品番 AG-7400

### 取扱説明書

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
そのあと大切に保管し、わからないとき再読してください。

# SVHS



### 保証書別添

保証書は必ず「購入店・購入日」等の  
記入を確かめて、購入店よりお受取  
りください。

製造番号は品質管理上重要なものです。お買上げの際は、  
製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。

このビデオはS-VHS方式ビデオです。**SVHS**、**VHS** マークのついたビデ  
オカセットテープ以外は使用できません。上手に使うって上手に節電  
著作権(録画テープの取扱い)

あなたがビデオで録画したテープは個人として楽しむほかは、著作権法上、  
権利者に無断で使用はできません。

このたびは  
パナソニック  
ポータブルビデオレコーダ  
AG-7400を  
お求めいただきまして  
まことにありがとうございました。



## 目 次

おもな特長	3
システム概要とS-VHS方式	4
各部の名称とはたらき	5~8
動作準備	9~11
記録	12~17
再生	18~20
タイムコード信号	21
付属品	21
正しくお使いいただくためのご注意	22
WARNING (警告) ランプについて	23
故障かな!?と思われましたら	24
保守とお手入れについて	25
アフターサービスについて	25
定格	裏表紙

**付 属 品** ●キャリングケース……………1  
●S-VIDEOケーブル……………1

# おもな特長

## S-VHS方式

高性能S-VHSビデオカセットを使用することにより、水平解像度400本以上の鮮明でリアルな高画質の収録ができます。

## フライングイレースヘッド搭載

ヘッドシリンダ上に記録ヘッドとは別に、フライングイレースヘッドを搭載していますので、特にカラービートのない、きれいなつなぎ撮りができます。

## ハイファイサウンド

ドルビー\*NR回路付きのノーマル音声(2チャンネル)とHDサウンド(2チャンネル)の4チャンネル方式により音質の良い生録が楽しめます。またM6ジャックの大形マイクロホンがダイレクトに接続でき、CH1とCH2の独立2メータにより各入力レベルの調整が容易にできます。

## フレーミングサーボ回路

フレーミングサーボ回路の採用により、VHS規格の編集機を使つての編集時、フレーミングエラーがなくなり、編集点での画像の乱れがありません。

## 業務用(14P)のカメラコネクタ端子

業務用三管カラーカメラとの接続で、カメラビューファインダー内でバッテリーアラームとテープエンドアラームが確認できます。(WV-F50の場合など)

## 電源回路の大容量化

業務用三管式カラーカメラ接続とのシステムアップができ、これまで以上にビデオカメラの選択の幅が広がります。

## 業務用(4P-XLRコネクタ)の外部電源入力端子

別売りの専用ACアダプタAG-B640との接続の他に、一般業務用仕様のXLRコネクタ付のACアダプタとの接続ができます。

## タイムコード記録、再生

SMPTEタイムコードジェネレータの接続によりタイムコードをノーマル音声のCH2トラックに記録し、タイムコードリーダーを接続すれば再生も行なえます。

## つぎの点にご留意ください

- 本機はS-VHS方式ビデオです。**SVHS** マーク、**VHS** マークのついたビデオカセットテープ以外は使用できません。
- 大切な録画(結婚式など)の場合は、必ず事前に試し撮りし、正常に録画・録音されていることを確認してください。
- ビデオカメラ、本機およびテープの使用で、万一これらの不具合により録画されなかった場合の録画内容の補償についてはご容赦ください。
- 本機のS-VHS方式で録画したテープは、VHS方式専用のビデオでは再生できません。しかし録音方式は互換性がありますので、従来のビデオでも再生することが出来ます。また、従来のビデオで録音したテープも再生することが出来ます。
- 3倍モード(長時間)で録画したテープは、本機では再生できません。標準モードで録画したテープをご使用ください。

本機は標準モード専用ビデオです。

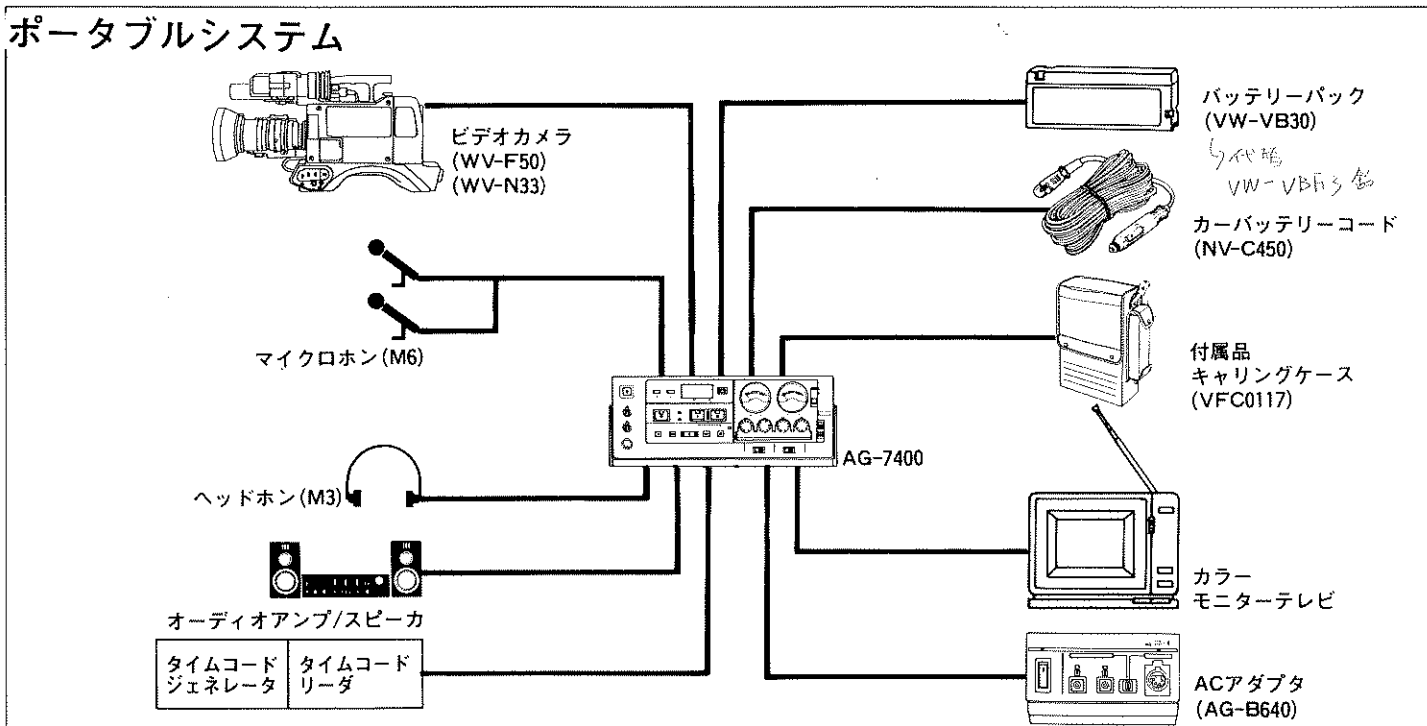
## HQ(ハイ・クオリティ)方式

HQ マークのついたビデオにはVHS高画質技術が採用されています。なお、従来方式のVHSビデオとは互換性があります。

- \*ドルビーノイズリダクションはドルビーラボラトリーズライセンスコーポレーションからの実施権に基づき製造されています。
- \*ドルビー、DOLBY及びダブルD記号 $\square\square$ はドルビーラボラトリーズライセンスコーポレーションの登録商標です。

# システム概要とS-VHS方式

## ポータブルシステム



## S-VHSビデオ方式とは



家庭用として全世界に定着したVHSビデオ方式をもとに、さらに高解像度・高画質化技術を駆使して新開発された映像情報化時代のビデオ方式です。

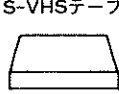
新開発の高性能S-VHSビデオカセットと組合わせて使用することによって、画期的な画質向上が可能となり、水平解像度400本以上および鮮明でリアルな高画質を実現しました。

**S-VHS** マークのついたビデオカセットを使って高画質記録再生ができるとともに **VHS** マークのついたカセットでも従来通り記録再生がお楽しみいただけます。

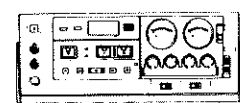
## ビデオとテープの互換性について

### 録画時

録画用のS-VHSテープ

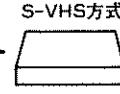


本機で録画



S-VHSスイッチを、ON (S-VHSモード)かOFF (VHSモード)のどちらかに切り換える。

録画後のテープ



S-VHS方式

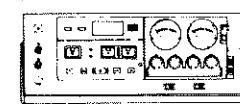


VHS方式

録画用の従来のVHSテープ



本機で録画



スイッチの位置に関係なくVHS方式で録画される。

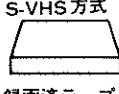
録画後のテープ



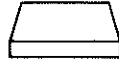
VHS方式

### 再生時

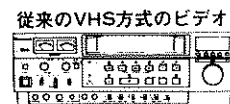
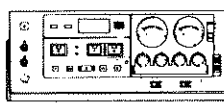
録画済テープ S-VHS方式



録画済テープ VHS方式



本機



●テープに記録されている方式を自動的に判別して再生します。

●S-VHS方式で記録されたテープは正常な画面で再生できません。

# 各部の名称とはたらき



ビデオカセット  
を入れると表示  
がでます。

バッテリー使用状態  
(10ページ参照)

## COUNTER(カウンタ)

### ディスプレイ表示

- 1) 4桁の液晶表示により、テープ走行をカウントします。
- 2) バッテリーの使用状態を表示します。
- 3) ビデオカセットを入れると を表示します。

## RESET(リセット)ボタン

ディスプレイ表示の数字を0000にリセットします。

## MEMORY(メモリー)ボタン

ディスプレイ表示に“M”を表示し、早送り・巻戻し中リセット(0000)付近でテープを自動停止させます。

## S-VHSランプ

S-VHSスイッチを“ON”側にすると点灯します。この場合には、S-VHS専用テープを使用すれば、録画ができます。また、S-VHS方式で録画済のテープを再生すれば、点灯します。

## EJECT(取出し)

ボタンを押すとカセットホルダーがあがってカセットの出し入れができます。

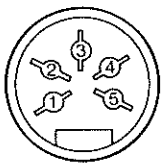
## TRACKING(通常の再生用)

### SLOW TRACKING(スローモーション再生用)

再生中にノイズが出た場合、正常な画面になるように、小さなドライバーなどで左右に回してください。

## REMOTE(リモコン)

別売りのリモートコントローラAG-A410などを接続するときに使用する端子です。



5ピンコネクタ

ピン	内容
1	—
2	シリアルデータ(2)
3	GND
4	シリアルクロック
5	+5V

## 操作ボタン

操作ボタンは、すべて操作しやすいソフトタッチ式です。

### ▶ PLAY(再生)

押すと再生が始まり、ランプが点灯します。

### ● REC(録画)

PLAYボタンと同時に押すと記録が始まり、ランプが点灯します。

- 解除するときは、STOPボタンを押します。

### || PAUSE/STILL(一時停止/静止)

- 再生中に押すと、テープ走行が停止し、静止画再生になり、ランプが点灯します。再度押すと再生になります。
- 録画中に押すと記録をやめ、テープは少し巻戻り一時停止状態になります。もう一度押すとテープはスタートし、記録が始まります。

### ▶ SLOW(スロー)

- 再生中に押すと約1/2のスローになります。
- 静止画再生中に押すと、1回押すたびにコマ送りになります。押し続けると約1/3のスローになります。
- スローを解除するときはPLAYボタンを押します。

## オーディオレベル

### AUDIO SELECT (音声切換) スイッチ

HDサウンド (HiFi) とノーマル音声とを切替えるスイッチです。記録時と再生時に使用できます。

### AUDIO LEVEL (音声レベル) メータ CH1/CH2

音声CH1、CH2専用レベルメータです。

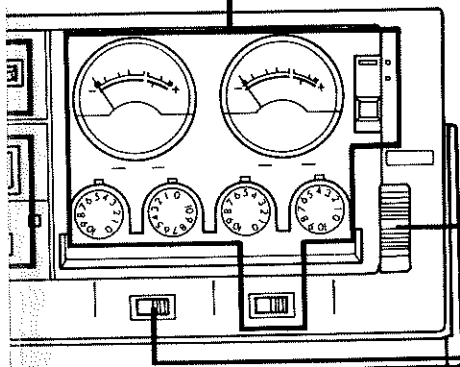
### AUDIO LEVEL (音声レベル) コントロールボリューム CH1/CH2

HDサウンドとノーマル音声の記録レベルのマニュアルコントロールができます。

### NORM AUDIO LIMITER (ノーマル音声リミッタ) スイッチ

(ノーマル音声のみ動作します。)

リミッタ回路を入/切するスイッチです。“ON”側にすると、ノーマル音声の過大入力時でも適正レベルにします。



### POWER (電源) スイッチ

“ON”側にすると赤ラベル表示になり、通電状態を示します。

### S-VHS スイッチ

“ON”側にすると、S-VHS方式により、録画ができます。この場合には、S-VHS専用テープをご使用ください。

“OFF”側にすると、従来のVHS方式により、録画ができます。

なお、再生時には、両方式の自動選択回路が働きますので、このスイッチの設定は不要です。

### ◀◀REW (巻戻し) と▶▶FF (早送り)

- 停止中に押すと、E-Eモードで通常の巻戻し、早送りになります。
- 再生中に押すと約5倍の巻戻し再生または早送り再生になります。

### ■ STOP (停止)

押すとテープは停止します。

### ● AUD DUB (アフレコ)

PLAYボタンと同時に押すと、AUDIO DUBスイッチで選択したチャンネルが記録され、再生のランプとこのボタンの右上のランプが点灯します。

- 解除するときは、STOPボタンを押します。

### AUTO OFF (オートオフ) ランプ

結露やその他の原因でテープ走行ができないときは点滅または点灯します。(23ページ参照)

### DOLBY NR ランプ

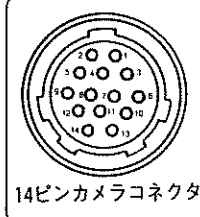
後面のDOLBY NR切替スイッチを“ON”側にすると点灯します。

# 各部の名称とはたらき

**ヘッドホン**  
**HEADPHONES (ヘッドホン)ジャック**  
 ヘッドホンを接続する時に使用する端子です。(M 3)

**HEADPHONES LEVEL (ヘッドホンレベル)コントロール**  
 ヘッドホンジャックの出力レベルがコントロールできます。(小さいドライバーなどで調整します。)

**AUDIO OUT (音声出力) CH1/CH2**  
 ピンジャック

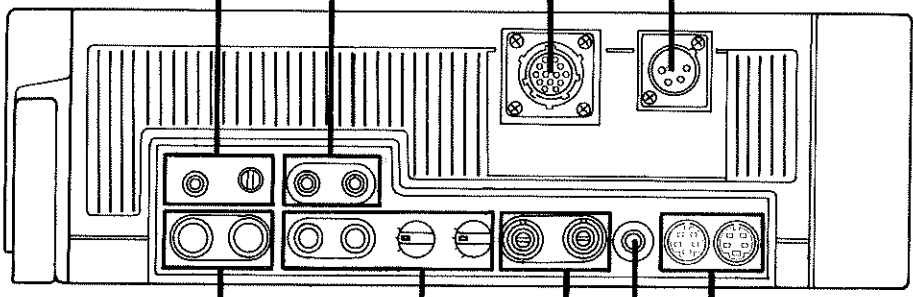


**CAMERA(カメラ)端子**  
 ●VIDEO IN端子よりもこの端子が優先します。

ピン番号	内 容
1	GND
2	DC 12V 出力
3	マイク 入力(HOT)
4	マイク 入力(COLD)
5	マイク 入力(GND)
6	映像入力/Y(輝度)入力
7	映像入力/Y 入力(GND)
8	リターンビデオ(GND)
9	リターンビデオ出力
10	バッテリーインジケータ出力
11	C(色信号)入力
12	REC/アラーム信号出力
13	VTRスタート/ストップ入力
14	パワーセーブ入力 & オーディオモニター出力

前面 →

後面 →



**MIC(マイク)CH1、CH2**  
 マイクロホンを接続する時に使用する端子です。(M 6)  
 ●CH 1 または CH 2 の片方だけに接続すると、両方のチャンネルに記録できます。

**AUDIO IN(外部音声入力) CH1、CH2**  
 ピンジャック  
 ●CH 1 または CH 2 の片方だけに接続すると、両方のチャンネルに記録できます。

**AUDIO IN SELECTスイッチ (音声入力セレクトスイッチ)**  
 HDサウンドとノーマル音声の各入力をセレクトするスイッチです。使用する時は17ページをよくお読みください。

**TIME CODE IN/OUT (タイムコード入力/出力)**  
 ピンジャック  
 ノーマル音声入力CH 2 端子よりもこの端子が優先します。

**VIDEO IN/OUT (外部映像入力/出力)**  
 映像のコンポジット入出力端子です。

**S-VIDEO IN/OUT**  
 映像の、Y(輝度) / C(色信号)セパレート信号入出力端子です。

ピン	入力内容	出力内容
1	Y-GND	Y-GND
2	C-GND	C-GND
3	Y(輝度)信号入力	Y(輝度)信号出力
4	C(色)信号入力	C(色)信号出力

バッテリー収納専用バッテリーパック VB30が使用できます。

### DC IN (外部電源入力)

ACアダプタAG-B640を接続します。



4ピンコネクタ

ピン	内容
1	GND
2	—
3	—
4	+12V

### BATT EJECT (バッテリー取出し)

#### (バッテリー取出し)

バッテリー収納部からバッテリーを取り出すとき押します。

### V-LOCK (垂直同期)

静止画像がたて方向に多少揺れる場合に調整するボリュームです。

### CAMERA EXT

#### AUDIO IN (カメラマイクとオーディオ入力)

カメラの内蔵マイクロホンと別の音声入力 (外部マイクロホン、外部入力) によりステレオ録音するときの入/切スイッチです。

後面

底面

前面

### EXT BATT

予備のバッテリーパック VW-VB30の端子です。

芯線がマイナス  
赤いケーブル

### CAMERA INスイッチ (ENC/YC)

カメラ (14P) との接続時に、コンポジット信号又は、YC信号の各入力信号に合わせて切替えてください。

### YCフィルター ON/OFFスイッチ

- コンポジット信号出力時：再生時、このスイッチをON側にすると、ノイズの少ないよりきれいな画像を得ることができます。
- YCセパレート信号出力時：OFFにします。

### 画質VR

再生画質を、ソフト/シャープに調整します。

### ディテールON/OFFスイッチ

ビデオのディテール回路を、入/切するスイッチです。

### FRAME SERVOスイッチ

フレーミングサーボ回路を、入/切するスイッチです。

### AUDIO DUB CH2/CH1, CH2

アフレコをする場合、ノーマルオーディオのCH2のみ、あるいはCH1、CH2を、同時にするかを切替えるスイッチです。

### ドルビーON/OFFスイッチ

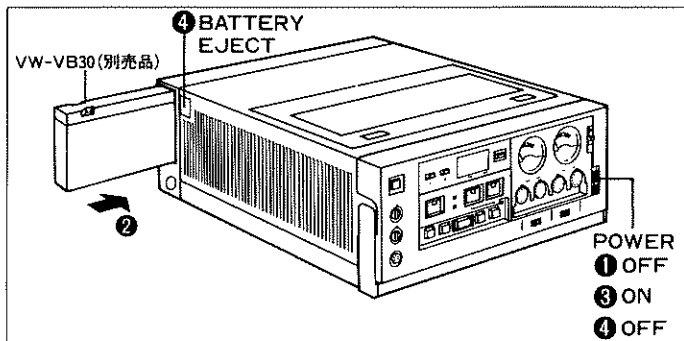
ドルビーNR回路を、入/切するスイッチです。ON側にすると、前面のドルビーNRランプが点灯します。



## 電源

### 屋外での使用

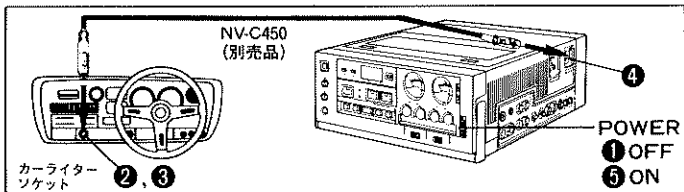
### バッテリーパック



- 1 本機のPOWERスイッチが“OFF”側になっていることを確認します。
- 2 バッテリーを矢印の通りに差し込みます。(LOCKされるまで確実に差し込んでください。)
- 3 本機のPOWERスイッチを“ON”側にします。
- 4 バッテリーをはずすときは、本機のPOWERスイッチを“OFF”側にしBATT EJECTボタンを押します。バッテリーはLOCKがはずれ、取り出すことができます。

### 屋外での使用

### カーバッテリーコード



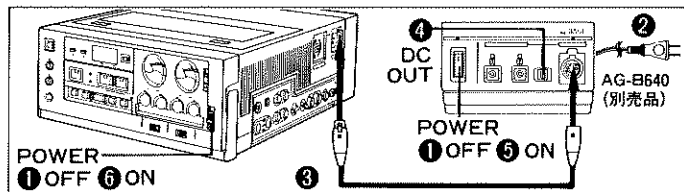
- 1 本機のPOWERスイッチが“OFF”側になっていることを確認します。
- 2 カーライターソケットからライターを取り出します。
- 3 車のエンジンをかけ、カーバッテリーコードのライタープラグをカーライターソケットに差し込みます。
- 4 カーバッテリーコードのアダプタ(4P)側を本機のDC IN端子に差し込みます。
- 5 本機のPOWERスイッチを“ON”側にします。車のエンジンはかけたままでご使用ください。

使用後は本機のPOWERスイッチを“OFF”側にし、最初に本機側の接続を外し、次に車のライタープラグを外します。

- 使用する車は必ずDC12V<sup>マイナス</sup>接地車に限ります。DC24Vおよび<sup>プラス</sup>接地車は絶対に使用しないでください。
- 電圧が下がった時は、本機の保護のために自動的に本機内部のPOWERが“OFF”になり、AUTO OFFランプが点滅します。約10秒間待ってから再び電源を“ON”側にしてください。

### 屋内での使用

### ACアダプタ

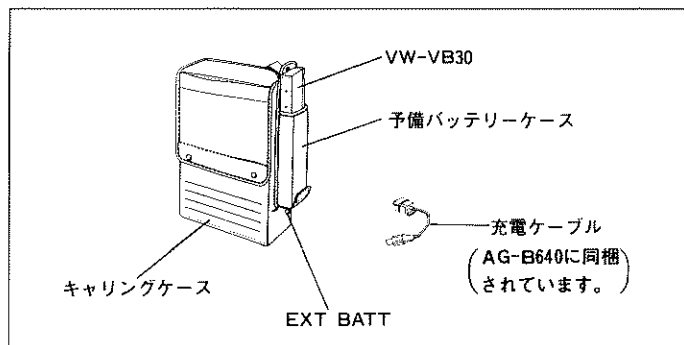


- 1 本機とACアダプタのPOWERが“OFF”側になっていることを確認します。
- 2 ACアダプタの電源コードをACコンセントへ接続します。
- 3 ACアダプタに付属しているDCケーブルでACアダプタのDC OUT端子と本機のDC IN端子を接続します。
- 4 ACアダプタのモード切換スイッチを“DC OUT”側にします。
- 5 ACアダプタのPOWERスイッチを“ON”側にします。
- 6 本機のPOWERスイッチを“ON”側にします。  
● 詳しくはACアダプタの取扱説明書を参照してください。

- ACアダプタでバッテリーパックを充電しているとき、本機へ電源は供給されませんのでご注意ください。
- プラグインACアダプタ(AG-B12)は使用できませんので、ご注意ください。

### 屋外での使用

### 予備バッテリーパック



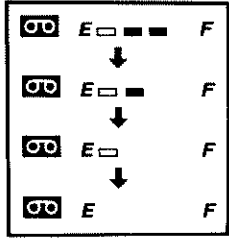
- 1 上記に示すように、本機にバッテリーパックを入れた状態で、これをキャリングケースに入れます。
- 2 キャリングケースの予備バッテリーケースに、別のバッテリーパックを入れます。
- 3 別のバッテリーパックに充電ケーブルを接続させ、この他方をEXT BATT端子に接続します。

- 充電ケーブルの突出部を他の物にひっかけたり、破損しないようご注意ください。

# 動作準備

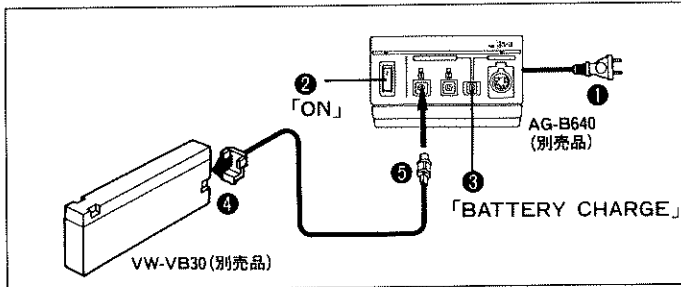
## バッテリーの残量表示

バッテリーの残量状態はカウンタディスプレイに表示されますので容量が少なくなった場合は下記の要領でバッテリーパックを充電してください。



- バッテリーパックが十分に充電されていると、図のようになっています。
- バッテリーパックの容量がなくなってくると ■ の表示が右から順に消えていきます。
- ■ の表示が全部消えると、数分間しかご使用になれません。バッテリーを充電するか、充電されたバッテリーと交換してください。
- □ の表示が消えると、自動的に本機の電源は“OFF”になり、カウンタ内の表示は全部消えます。そして本機のAUTO OFFランプが点滅します。ただちに、POWERスイッチを“OFF”側にして下さい。

## ACアダプタによる充電



- ① ACアダプタの電源コードをACコンセントに接続します。
- ② ACアダプタのPOWERスイッチを“ON”側にします。
- ③ ACアダプタのモード切換スイッチを“BATTERY CHARGE”側にします。
- ④ ACアダプタに付属しているケーブルをバッテリーパックに接続します。(コネクタ側を間違わないようにします。)
- ⑤ ケーブルの反対側のプラグをACアダプタの充電コネクタ端子に接続します。充電ランプが点灯し、充電が始まります。

充電の所要時間は次の通りです。

VW-VB30	充電時間
1個	約1時間30分
2個	約3時間

バッテリーパックは急速充電すると充電ランプは消えますが、長もちさせるために2倍以上の時間で充電することをおすすめします。

## バッテリーパック使用時の録画時間

完全に充電されたバッテリーパックを常温(20℃)で使用しますと、録画時間の目安は次のようになります。

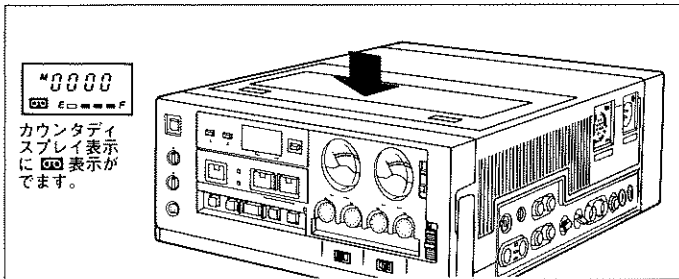
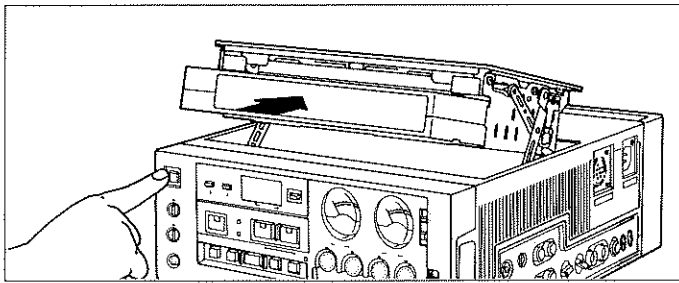
接続	バッテリーパック VW-VB30	
	1個の場合	2個の場合
外部映像 / 外部音声	約60分	約120分
ビデオカメラ WV-N33	約30分	約60分
ビデオカメラ WV-F50	約30分	約60分

- 断続使用では、録画時間は短くなります。録画しないときは、できるだけPOWERスイッチを“OFF”にすることをおすすめします。
- 容量の不足したバッテリーパックをそのまま使用したり、寿命のつきたものを使用しないでください。この場合、バッテリーパックおよび本機の保護のため、動作中に電源が自動的に“OFF”になります。
- 温度の低い場所では録画時間は短くなります。

ビデオカメラへの電源供給には、ビデオカメラ用のバッテリーをご使用ください。本機にそう入したバッテリーパックの消費を軽減させ、またビデオカメラを安定させるためにもおすすめします。

# 動作準備

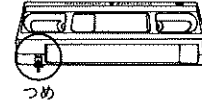
## カセットの出し入れ



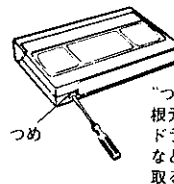
- ① カセットを入れる前にPOWERスイッチを“ON”側にしてください。
- ② EJECTボタンを押して、テープが見える面を上にしてカセットを入れます。カセットホルダーが“カチッ”ととまるところまで押し下げます。  
カウンタのディスプレイに「00」表示がでます。  
〈ご注意〉カセットテープがたるんでいないことを確認してから挿入してください。
- ③ カセットを取出すとき、POWERスイッチを“ON”側の状態にし、EJECTボタンを押してください。
  - 電源が入っていないとカセットを取り出すことはできません。
  - カセットの出し入れは停止(STOP)状態で行なってください。
  - AUTO OFFランプが点灯した時は、カセットを挿入しないでください。そしてPOWERスイッチを“ON”側にしたまま、ランプが消えるまでお待ちください。
  - 大切なビデオカセット保護のため、本機には各種安全装置を設けておりますが、次のような場合は、いったんPOWERスイッチを“OFF”側にし、2～3秒後に“ON”側にしてください。
    - 1) EJECTボタンを押してもビデオカセットが取り出せない。
    - 2) POWERスイッチが“ON”側なのに各操作ができない。
    - 3) カセットホルダーを押さげても、「カチッ」ととまらない。
  - バッテリーパックの容量がなくなると本機の電源は自動的に切れ、ビデオカセットの取り出しができなくなります。取り出す場合は、もう一度POWERスイッチを“ON”側にして、すみやか(数秒以内)に取り出してください。

## ビデオカセットについて

- ビデオカセットは、**S-VHS**マーク、**VHS**マークのついたビデオカセットをお使ください。
- 録画、録音をする前には、必ずビデオカセットについている“つめ”がついていることをお確かめください。つめがないと録画、録音はできません。

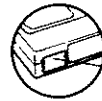


- 録画済テープを保存したいときは、“つめ”を折ってください。誤って消去することを防ぎます。



“つめ”を根元からドライバーなどで折り取る

再び録画したいときは



セロハンテープを二重に貼り付ける

- テープを走行させないでビデオカセットを何回も出し入れしないでください。テープが“たるみ”をおこし、テープに傷をつけることがあります。

## ビデオカセットの上手な保管のしかた

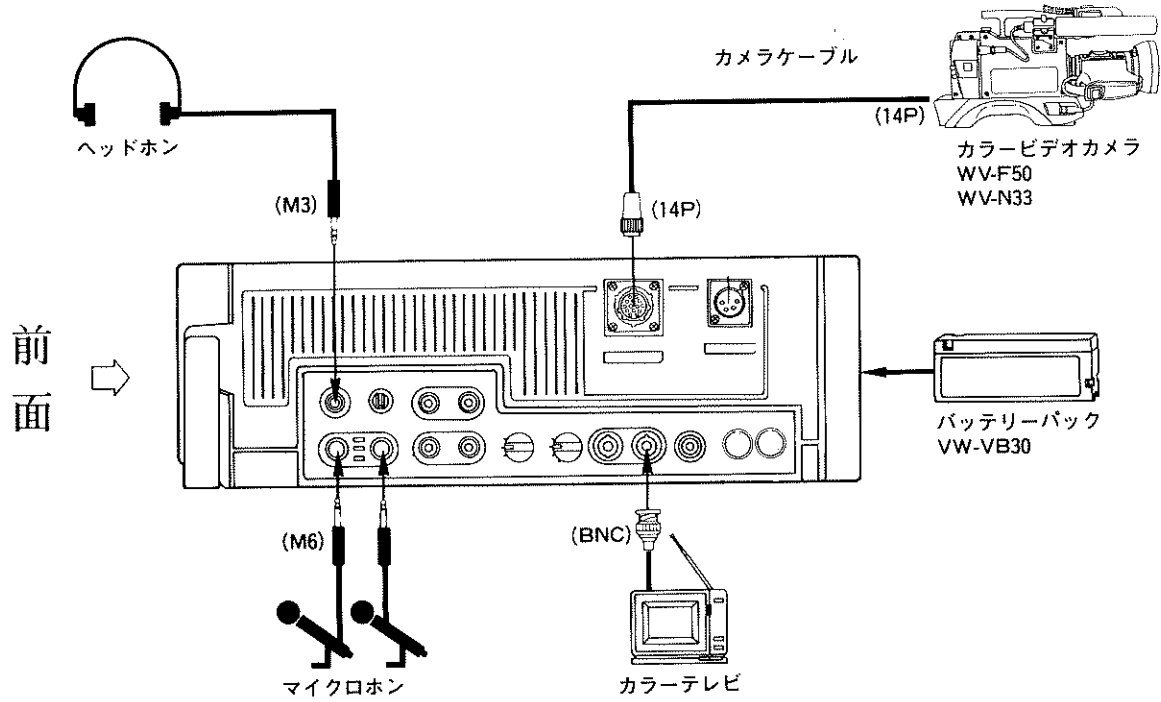
- 直射日光やストーブのそばは避けてください。
- 湿気の多いところは避けてください。
- 落したり、強い振動ショックをあてないでください。
- 強い磁気の発生するところ(モータ、トランス、磁石などの近く)での保管は避けてください。
- ほこりやチリの多いところは避けてください。
- カセットケースに入れて保管してください。

## ビデオカセットの種類

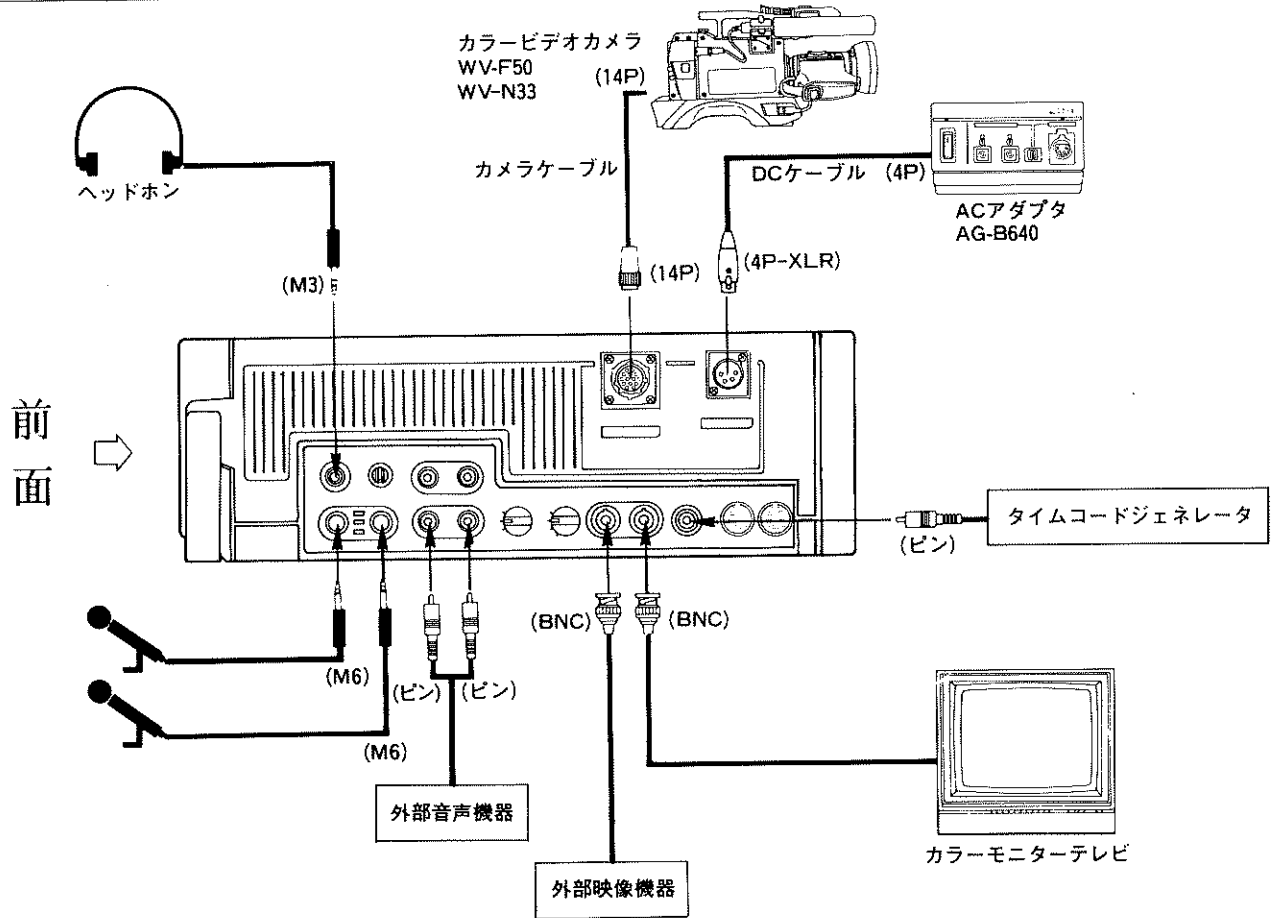
ビデオテープ				記録・再生時間
S-VHSテープ	スーパーGT テープ	スーパーHG テープ	スーパーHG Hi-Fiテープ	標準モード
—	NV-T160GT	NV-T160HGA	—	2時間40分
NV-ST120	NV-T120GT	NV-T120HGA	NV-T120HFS	2時間
—	NV-T90GT	NV-T90HGA	—	1時間30分
NV-ST60	NV-T60GT	NV-T60HGA	NV-T60HFS	1時間
—	NV-T40GT	NV-T40HGA	—	40分
NV-ST30	NV-T30GT	NV-T30HGA	—	30分
—	NV-T20GT	NV-T20HGA	—	20分

# 記録 (接続のしかた)

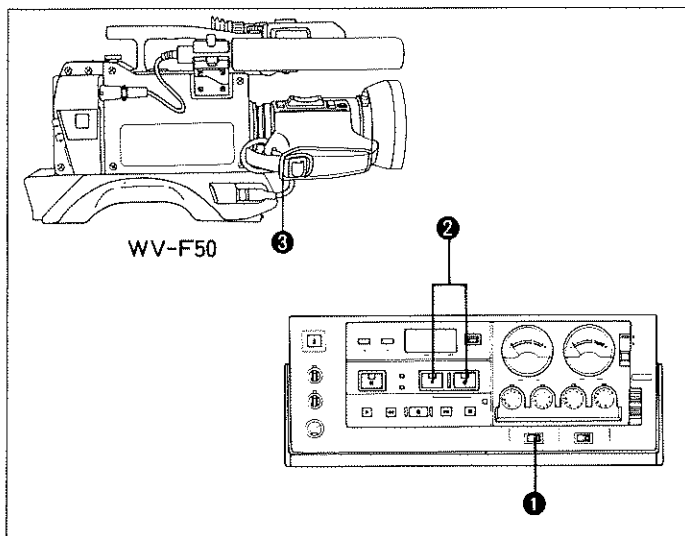
## 屋外



## 屋内



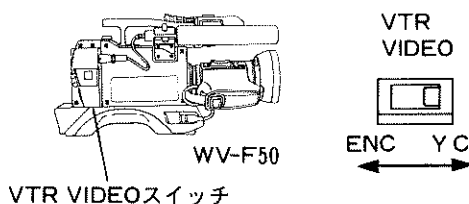
## カラーカメラの収録







- ① S-VHSスイッチを、ON側あるいは、OFF側に設定します。  
"ON"側に設定した場合は、必ずS-VHS専用カセットを入れてください。
- ② 本機のRECとPLAYボタンを同時に押します。  
本機は録画の一時停止(REC/PAUSE)になります。
- ③ カメラのSTART/STOPボタンを押して録画を始めます。  
START/STOPのくり返しでビデオはRECとREC/PAUSEをくり返します。

## YCセパレート信号出力付カメラ

- 本機のカメラコネクター(14P)には、映像入力が2系統あります。(7ページ参照)  
この1系統は、通常のコンポジット信号で、他のものは、Y(輝度)、C(色信号)セパレート信号です。
- 現在、市販されているカラーカメラを接続した場合には、コンポジット信号で記録できます。
- WV-F50を使用する場合には、コンポジット信号あるいは、YCセパレート信号の選択記録ができます。  
この場合には、WV-F50のVTR VIDEOスイッチを切換えてご使用ください。また、本機のCAMERA INスイッチも同様に切換えてください。(8ページ参照)



カメラ側の映像出力	WV-F50側 VTR VIDEOスイッチ	本機側 CAMERA INスイッチ
コンポジット信号	 ENC YC	
YCセパレート信号	 ENC YC	

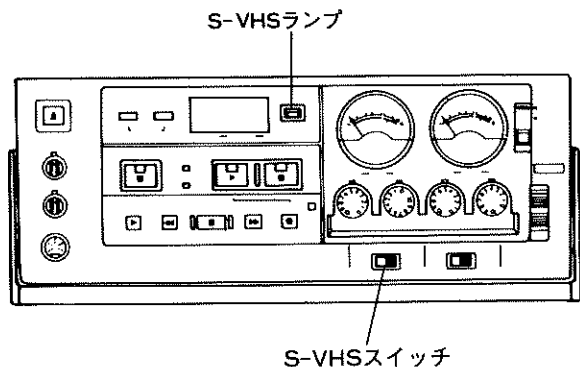
スイッチの設定を間違えますと、再生画像に色が付きませんので、ご使用の際には、上の表をよくお読みください。





- 収録時、本機に横揺れなどによる振動を与えますと、再生画像に横揺れや歪みなどがでますので、ご注意ください。
- カメラ(特にコンポジット信号出力時)などで、収録し再生した場合、画像に多少色のジミが垂直方向に出ますが故障ではありません。
- 三管カメラの内蔵マイクロホン、モノラル音声出力ですが、本機では、ノーマル音声トラックと、HD音声トラックの両CHに記録するようになります。
- PAUSEが約5分以上になると、テープとビデオヘッドの保護のため、本機は停止(STOP)状態になります。つなぎ撮りをするときには5分以内に録画することをおすすめします。
- カラーカメラで収録して、そのテープを、VHS編集機でテープ編集する場合は、FRAME SERVOスイッチを必ず"ON"側に切換えてご使用ください。(15ページ参照)
- 本機はビデオカメラへ電源が供給できるようになっています。屋外などで電力の消耗を防ぐために、録画をしないときは、カメラ側をスタンバイ状態にしておいてください。
- ACアダプタ(AG-B640、別売品)は本機とカメラへの電源供給ができます。ACアダプターの電源容量内でご使用ください。
- バッテリーパックVW-VB30(別売品)は本機とカメラへの電源供給ができます。ただしビデオカメラの消費電力が大きいものは、カメラ専用バッテリーをご使用ください。
- ビデオカメラの操作についてはご使用になっているカメラの取扱説明書をお読みください。

# 記録(操作)

## カセットと記録方式

- 本機は、S-VHSとVHSの2つの記録方式が、採用されていますので、下図に基づき、録画操作をおこなってください。



カセット種類	S-VHSスイッチの設定	S-VHSランプ	記録方式
S-VHS専用カセット	OFF  ON	点灯	S-VHS
	OFF  ON	消灯	VHS
VHSカセット	OFF  ON	消灯	VHS
	OFF  ON	消灯	VHS

## カメラトリガー極性スイッチ

本機内部には、カメラトリガー極性スイッチがあります。カメラ側と本機側とを正常動作させるためのスイッチです。

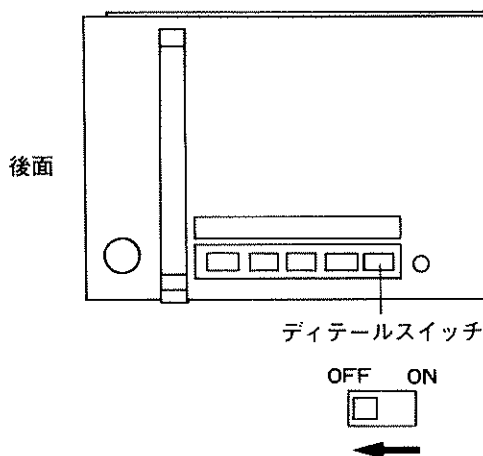
- カメラ側が、録画モード（ビューファインダー内の録画ランプの点灯あるいは、点滅表示）の時、本機側が録画モードにならない場合は、カメラトリガー極性スイッチを切換えて正常動作させてください。

詳しくは、販売店にご相談ください。

また、カメラ側にもこの機能スイッチが付いている場合がありますので、カメラの取扱説明書をお読みください。

## ディテールスイッチ

- 本機内部のディテール回路を、入/切するスイッチです。
- ディテール回路付のカラーカメラを接続して、VHSモードで記録する場合には、このディテールスイッチを“OFF”側に切換えてご使用ください。
- この場合、再生画像のざらつきを、おさえることができます。



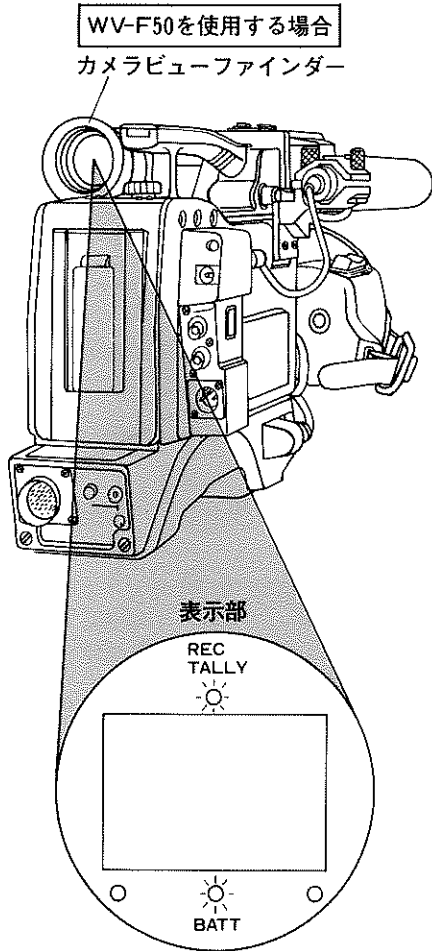
## 10Pコネクター付カメラ

- 本機のカメラコネクタは、14P仕様ですが、10P仕様のカメラを接続することもできます。
- この場合には、本機内部のスイッチ切換えが必要です。また、カメラ変換ケーブルが、必要となりますので、販売店にご相談ください。
- このシステムアップでは、カメラ側のリモコン操作により、本機の操作をすることができません。また、カメラ内蔵マイクロホンは、ステレオですが、片方のみが本機のノーマル音声、HD音声の、両CHトラックに記録されますのでご注意ください。

# 記録(操作)

## カメラビューファインダーのアラーム

- 本機は、収録時のビューファインダー内で、下記の警告表示がで  
きます。



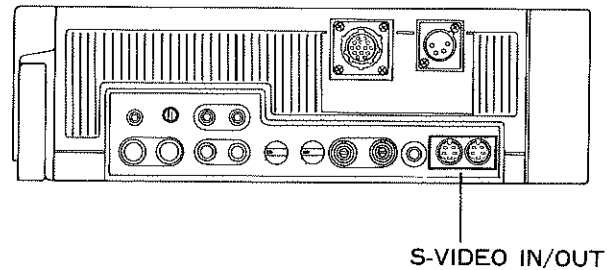
- 収録ミスをしたためにも、これらの警告表示で、適切な処置を  
おとりください。

警告内容	動作状態
バッテリー容量不足	バッテリーの消耗の約2~3分前に“BATT”ランプが点滅
テープエンド直前	テープエンドから約2~3分前に“REC TALLY”ランプが点滅

ご使用されるカメラにより、ビューファインダー内の表示が異なり  
ますから、カメラの取扱説明書をよくお読みください。  
また、動作状態が多少異なる場合があります。

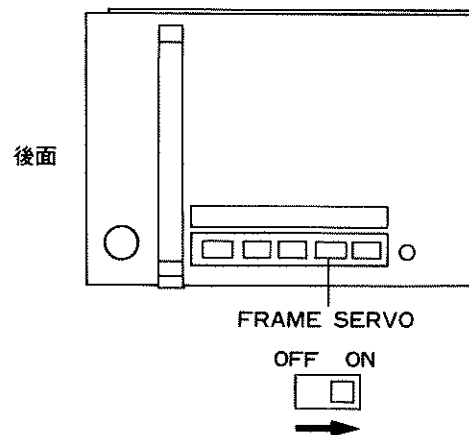
## S-VIDEO IN/OUT

- 本機の外部映像入力端子(BNC)は、コンポジット信号を受付  
けますが、この他にY(輝度)、C(色信号)セパレート信号を受付  
けるS-VIDEO入出力端子があります。
- S-VIDEO入出力端子付のカメラやモニターなどの、接続がで  
きます。
- また、S-VIDEO入出力端子付VTRへのテープダビングに使用で  
きます。



## フレーミングサーボ回路

映像信号の偶数フィールドはシリンダーのRヘッドで、奇数フィー  
ルドはLヘッドで記録するフレーミング回路が採用されています。  
本機で記録したテープをVHS編集機でテープ編集する場合は本機  
のFRAME SERVOスイッチを“ON”側にして録画してください。  
この場合にはフレーミングエラーによる編集点での画像の乱れがな  
くなり、きれいなテープ編集ができます。



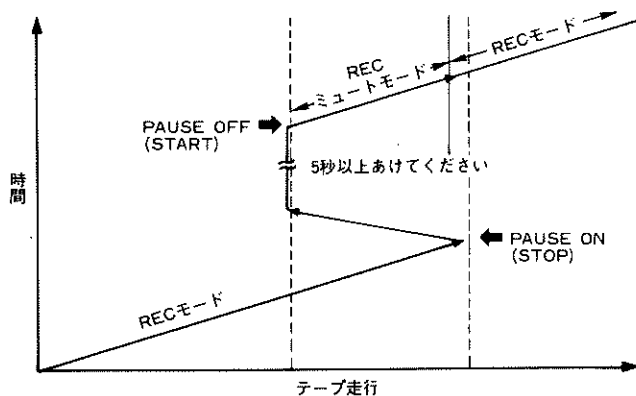
# 記録(操作)

## フライングイレースヘッドのつなぎ撮り

本機のヘッドシリンダには、記録ヘッドとフライングイレースヘッド(回転消去ヘッド)が、搭載されています。そして、つなぎ撮り時には、下記のオートバックスペース機能が働きますので、特にカラービートのないきれいな「つなぎ撮り」ができます。

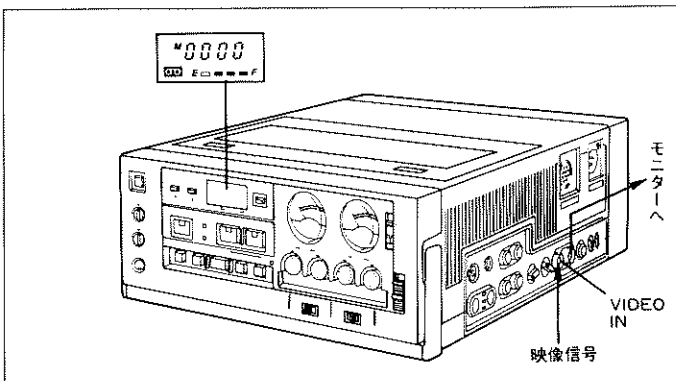
### (オートバックスペース機能)

一時停止を経由して録画のつなぎ撮りをするとき、テープ走行を安定させるため、本機は次のように、少しテープが巻戻って一時停止になるような動作をします。



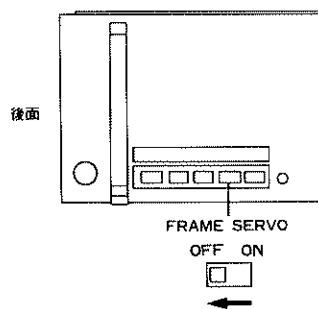
- つなぎ撮りをするとき、一時停止の解除は約5秒以上の間隔をおいてください。5秒以内ですときれいなつなぎ撮りができないことがあります。
- つなぎ撮りのとき、すでにテープに記録された部分は多少消去されますのでご注意ください。

## インサート録画



本機でのインサート編集は、簡易編集です。正常な編集を行なう場合は、AG-7500をご使用ください。

- 1 FRAME SERVOスイッチを“OFF”側にします。



- 2 早送りまたは巻戻し再生などでインサート録画の終了点を探し、RESETボタンを押してカウンタを“0000”にします。
- 3 MEMORYボタンを押して、“M”を表示させます。
- 4 巻戻し再生でインサート録画の開始点を探します。
- 5 開始点でPAUSE/STILLボタンを押します。
- 6 RECとAUD DUBボタンを同時に押します。
- 7 インサートする映像を入力します。
- 8 PAUSE/STILLボタンを押すと、インサート録画がスタートします。

“0000”付近でインサート録画が終わり、静止画になります。

- S-VHS (又はVHS) モードで記録したテープにVHS (又はS-VHS) の画面をインサートした場合には、継ぎ目の画像が乱れますので、ご注意ください。
- 本機でインサート録画を行ないますとHDサウンドも同時に重畳記録され、以前のHDサウンドは消えますのでご注意ください。ただしオリジナルのノーマル音声は残っています。
- カウンタ“0000”以前でインサート録画を終了するときはPAUSE/STILLボタンを押してください。
- FRAME SERVOスイッチを“ON”側にしてインサート録画したときは、画面に乱れが生じますので、必ず“OFF”側に切替えてご使用ください。



# 記録(音声レベル)

## 音声入力(AUDIO IN)

本機は、マイクロホン内蔵しているカメラ、マイクロホン、ラインを同時に接続して、ノーマル音声とHDサウンドを別々に記録することができます。

(図F)

AUDIO IN SELECT	備 考
<p>CAMERA, MIC, LINEを自由に選択します。</p>	<p>ノーマル音声とHDサウンドはカメラ、マイクロホン、ラインの3段階に切換えでき、各入力信号を記録します。</p>

## カメラ内蔵マイクロホンと別の音声入力

カメラの内蔵マイクロホンと別の音声入力(外部マイクロホンまたは外部音声入力)により、ノーマル音声とHDサウンドのステレオ録音ができます。

- 底面のCAMERA EXT AUDIO INスイッチを“MIC”または“LINE”側に切換えます。(8ページ参照)
- AUDIO IN SELECTスイッチを“CAMERA”側に切換えます。
- 外部マイクロホンはMIC CH1またはCH2端子の片側に接続します。外部音声入力の場合は、AUDIO IN CH1またはCH2端子の片側に接続します。

- カメラの内蔵マイクロホンの音声はHDサウンド、ノーマル音声のトラックCH1に記録され、別の音声入力(外部マイクロホンまたは外部音声入力)はこれらのトラックCH2に記録されます。
- 外部マイクロホンをMIC CH1およびCH2端子の両方に接続した場合は、トラックCH2にMIC CH2のみの音声記録ができます。外部音声入力を上記操作した場合も同様です。
- WV-N33などの三管式カメラの内蔵マイクロホンはモノラル音声のため、上記操作により、ステレオ録音ができます。

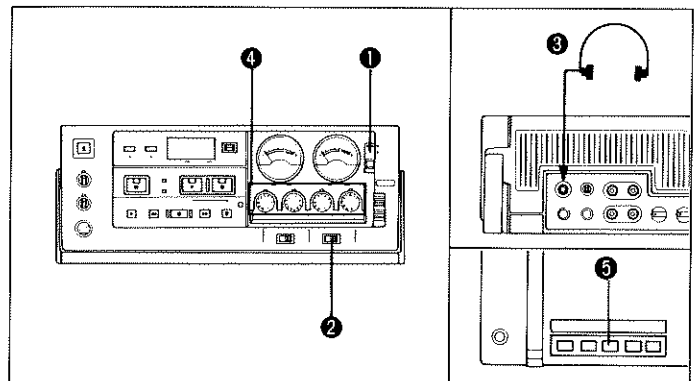
## 音声だけ記録する場合

映像信号を同時に記録しなくても、音声だけ入力すれば本機のリッパやキャプスタン、サーボ回路が動作し、内部同期によって音声だけの記録ができます。

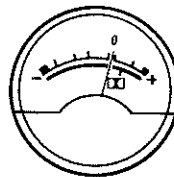
## DOLBYスイッチ

ノーマル音声には、ドルビーNR回路があります。

## 音声レベル

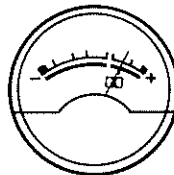


- AUDIO SELECTスイッチは、ノーマル音声、HDサウンドに合わせて切換えてください。この場合、HEADPHONESやAUDIO OUT CH1/CH2の各端子も同時に切換わります。
- NORM AUDIO LIMITERスイッチを“OFF”側にします。
- ヘッドホンを接続して録音レベルをモニターします。
- レベルはLEVEL CONTROLボリュームで図の位置に合わせてください。(レベルメータはVUメータです)



●レベルメータの針が0を越えないようにしてください。

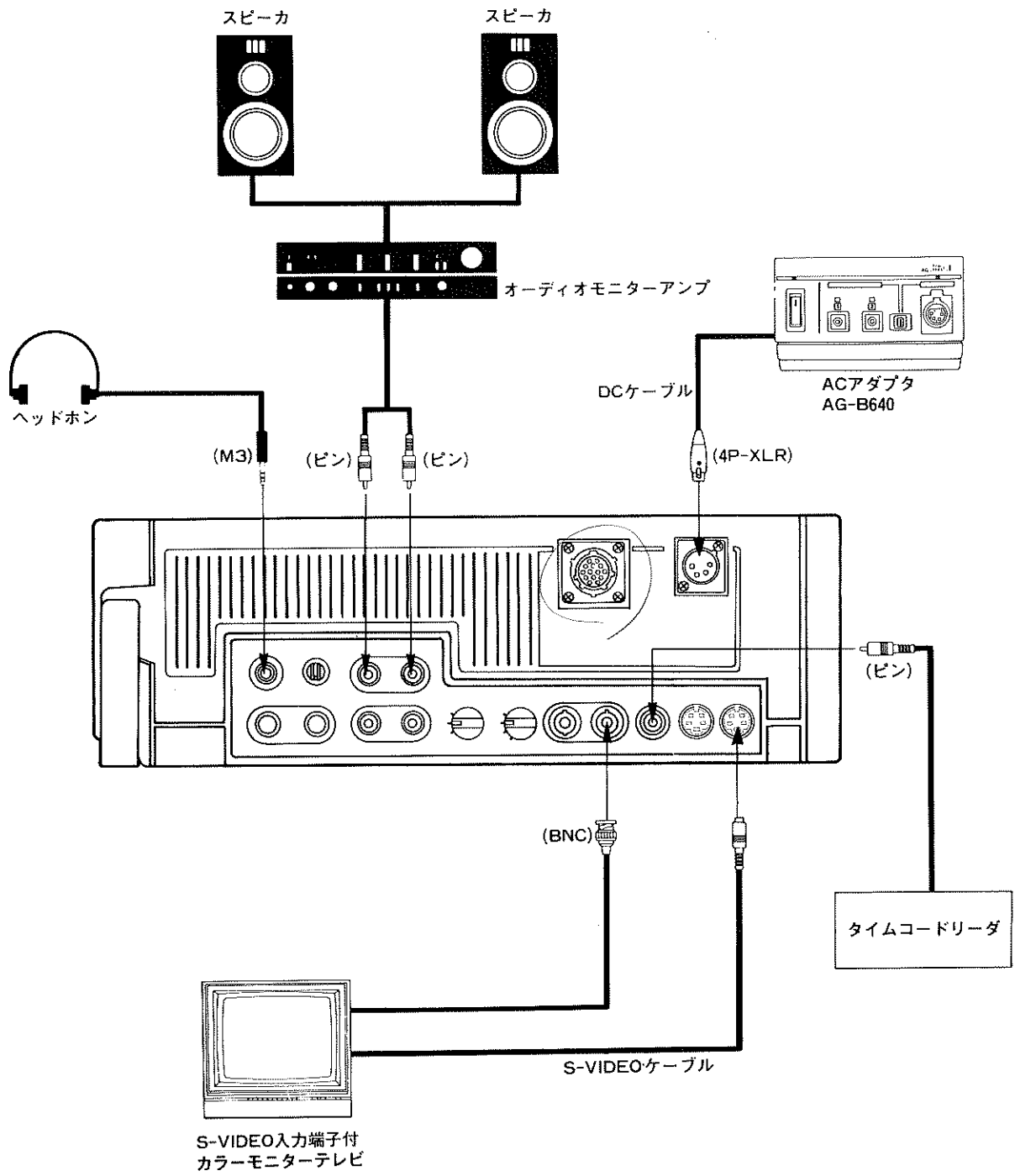
- ノーマル音声を記録するとき、DOLBY NRスイッチを“ON”側にすれば高音質の録音、再生ができます。



●レベルメータの針が (DOLBY NR) マークを越えないようにしてください。

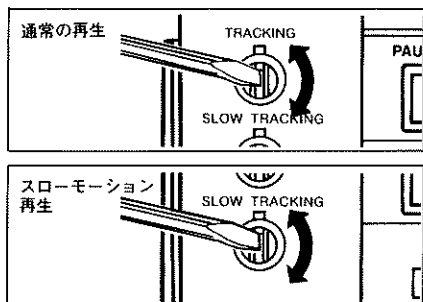
- ノーマル音声の場合は過入力記録を防ぐために、④でレベルを調整した後、NORM AUDIO LIMITERスイッチを“ON”側にして記録することをおすすめします。

- HDサウンドまたはノーマル音声のどちらか一方だけ記録するときは、他方のLEVEL CONTROLボリュームは絞ってご使用ください。
- 三管カメラの内蔵マイクロホンは、モノラル音声出力ですが、本機では、ノーマル音声、HD音声共に両CHに記録するようになっていますので、左右レベルメータにより音声レベルの調整ができます。



## トラッキング/スロートラッキング

再生中にノイズが出た時、正常になるように、ドライバーなどで左右に回して調整してください。調整するときは強く押しつけないようにご注意ください。

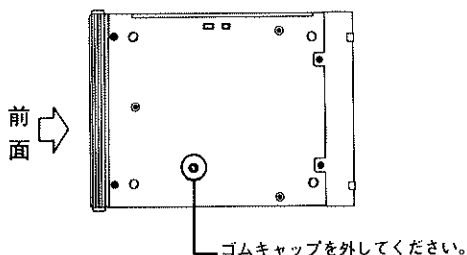


- 他のビデオで録画されたテープの場合、ノイズが十分になくならないことがあります。
- 静止画再生中にノイズが出るときはスローモーション再生にし、スロートラッキングで調整してください。

## 静止画再生 / コマ送り

- 1 再生中にPAUSE/STILLボタンを押します。
- 2 静止画再生を解除するには再度PAUSE/STILLボタンを押します。
- 3 静止画再生中にSLOWボタンを押すと、1回押すたびに1コマ進みます。押し続けると約1/2スロー再生になります。

- 静止画再生は約5分以上続けると、テープとビデオヘッド保護のため本機は自動的に停止状態になります。
- テレビによっては正しい静止画再生にならない場合があります。
- 静止画像がたて方向に多少揺れる場合は、V-LOCKボリュームをドライバーで調整してください。

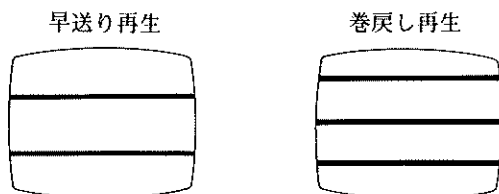


- 自動垂直同期調整の機能が付いたテレビでは画像が上下(垂直)に揺れることがあります。この場合、テレビの垂直同期を手動側に切替えてください。

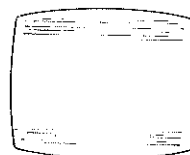
## 早送り再生と巻戻し再生

- 1 再生中にFFボタンを押し続けると、約5倍速の早送り再生になります。
- 2 再生中にREWボタンを押し続けると、約5倍速の巻戻し再生になります。

- 早送り再生または巻戻し再生中は下図のようにノイズが出ます。



- 画像が下図のようになつたり、上部が歪むときがありますが故障ではありません。



- 画像が垂直方向に流れるときはテレビの垂直同期を調整してください。
- また、色が付いたり、消えたりする現象が起こる場合がありますが、故障ではありません。

## スローモーション再生

- 1 再生中にSLOWボタンを押します。約1/2倍のスローモーション再生になります。
- 2 スローモーション再生を解除するときはPLAYボタンを押します。

- スローモーション再生が約10分以上続きますと、テープとビデオヘッド保護のため、本機は自動的に停止状態になります。

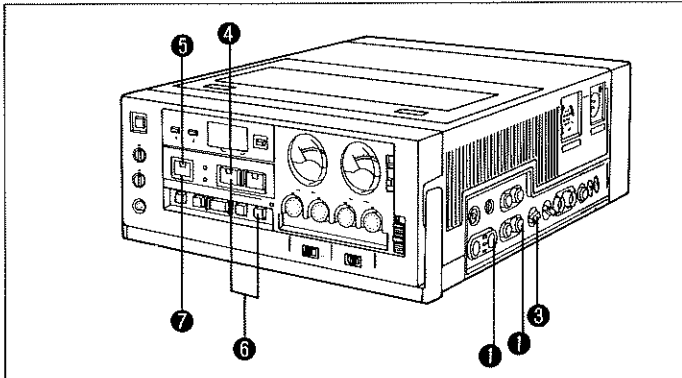
## S-VHS/VHS自動判別再生

本機の再生回路は、カセットの記録方式を自動判別するようになっています。

記録方式	S-VHSランプ
S-VHS	点灯
VHS	消灯

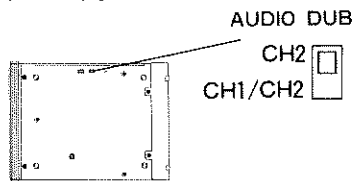
本機にビデオ入力が接続されていない場合、PLAYボタンを押してテープローディング完了後、少し遅れて、カラー再生画像になりますが故障ではありません。

## アフレコ



アフレコはノーマル音声に記録されます。(HDサウンド側には記録されません。)

- ① マイクロホンまたはラインを各IN端子に接続します。
- ② AUDIO DUBスイッチを選択します。  
ノーマル音声のCH2トラックのみを、アフレコしたい場合には、CH2側に切替えます。  
ノーマル音声の両チャンネルをアフレコしたい場合には、CH1/CH2側に切替えます。



- ③ AUDIO IN SELECTスイッチのNORM側をアフレコしたい音声に切替えます。

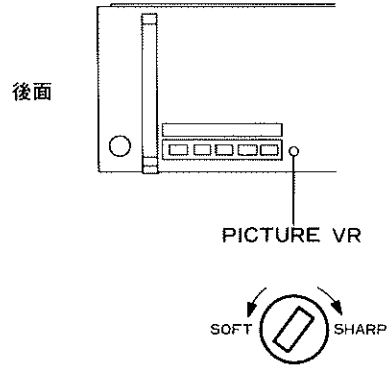


- ④ PLAYボタンを押して再生を始めます。
- ⑤ アフレコしたい個所で、PAUSE/STILLボタンを押して静止画像にします。
- ⑥ AUD DUBとPLAYボタンを同時に押します。
- ⑦ 再度PAUSE/STILLボタンを押し音声を入力します。一時停止が解除され、アフレコが始まります。

- アフレコは以前記録されていた音声が消え、新しい音声記録されます。
- テレビに近づけてアフレコをしますとハウリングノイズが起きることがありますのでご注意ください。
- カセットに録画用“つめ”がついていないときはアフレコはできません。

## PICTURE VR

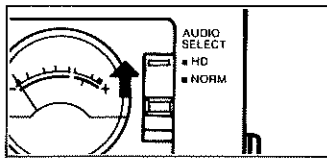
再生画像をシャープ/ソフトに調整することができます。



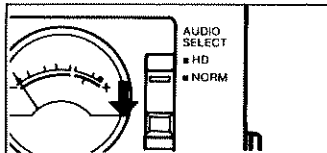
- デイテールスイッチが“ON”側の時のみ調整可能です。

## 音声(AUDIO)セレクト

音声出力は、AUDIO SELECTスイッチによってノーマル音声とHDサウンドに選ぶことができます。

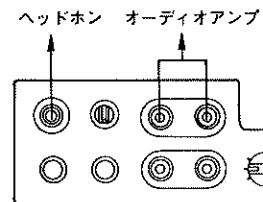


AUDIO SELECTスイッチを“HD”側にします。  
音声出力はHDサウンドになります。



AUDIO SELECTスイッチを“NORM”側にします。  
音声出力はノーマル音声になります。

- 音声出力は次の端子から出力されます。



本機から他のVHSビデオに映像と音声をダビングする場合、AUDIO SELECTスイッチはあらかじめ“HD”または“NORM”側に固定してご使用ください。

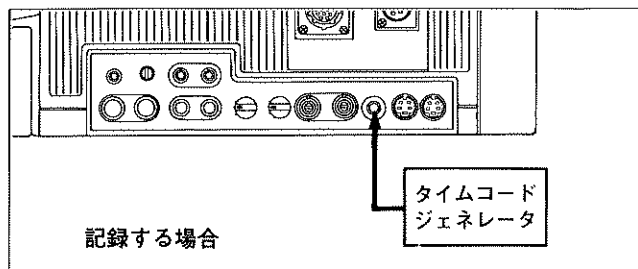
ダビング中にAUDIO SELECTスイッチを交互に切替えますとHDサウンドとノーマル音声交互に記録されます。

# タイムコード信号

## タイムコード信号

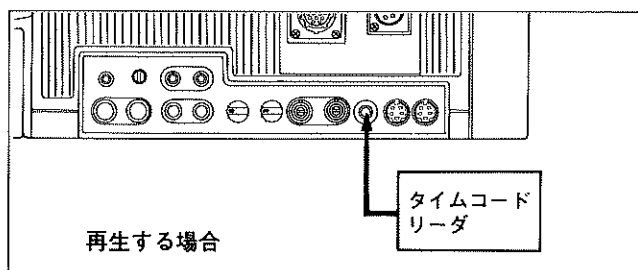
タイムコードジェネレータを接続しますと、SMPTEタイムコード信号がテープに記録でき、VHS編集機でタイムコード編集に利用できます。なおタイムコード信号はノーマル音声CH2に記録されます。

- 1 TIME CODE IN/OUT端子にタイムコードジェネレータを接続します。



- 2 タイムコード信号を記録します。記録は録画または音声CH2のアフレコの状態で行ないます。

- 3 タイムコード信号を再生する時は、TIME CODE IN/OUT端子にタイムコードリーダーを接続します。



- 4 PLAYボタンを押して再生をします。タイムコードはタイムコードリーダーに読みとられます。

- タイムコードリーダーを接続しないで再生する場合はTIME CODE IN/OUT端子にピンジャックを接続してご使用ください。(ピンジャックを接続しない場合は、HEADPHONES、AUDIO OUT、に異音があります)

タイムコードを再生する時に、指定した番地と画像との間に、多少の誤差が生じますので、ご注意ください。

# 付属品

## キャリングケース

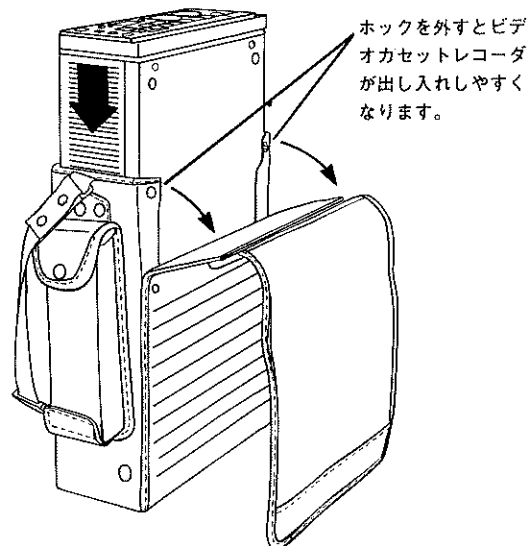
### バッテリーケースの取り付け方

フックに引っかけて下方に押し下げ、下部をとめてください。



### バッテリーケースの取り外し方

下部を外してから、上に持ち上げてフックを外してください。



### ご注意

1. 表面の汚れは、柔らかい布を水または石けん水にひたし、固くしぼってから汚れをふきとり、乾いた布で仕上げてください。アルコール、ベンジン、シンナー、化学ぞうきん等を使用すると、変形したり変色することがありますので使用しないでください。
2. 直射日光のあたる場所、暖房器具の近く、特に夏季の閉めきった自動車内などに置くと、高温により変形することがあります。このような場所に放置しないでください。

# 正しくお使いいただくためのご注意

このポータブルビデオレコーダAG-7400は、機械のすみずみまで精巧な技術が駆使されています。正しくお使いいただくために、つぎのことにご注意してください。

## 安全上のご注意

- 本機の内部に燃えやすいもの、水、金属などが入らないように注意してください。故障の原因となります。
- 内部には触れないでください。改造されたりしますと危険なうえ、故障の原因ともなりますので、キャビネットをはずさないでください。
- 屋外などでの撮影時に、雷が近いときは使用しないでください。また雨天での撮影は、本機をぬらさないように注意してください。

## 結露に関するご注意

ビデオを冷たい場所から急に暖かい場所に移動したり、暖房した直後の部屋に置いたり、湿気の高い場所（屋内プール、トンネル内など）で、空気中に含まれる水蒸気がビデオのヘッドドラムやテープガイドで冷やされて水滴となって付着することがあります。これを結露、または露つきといい、この状態でテープを走行させると、水滴のついている部分にテープが張りついたり、テープを傷めてしまう恐れがありますのでご注意ください。

結露を生じるとWARNINGシステムのオートオフが働き、動作が停止します。ビデオの使用にあたっては、カセットテープを入れる前に電源を入れ、AUTO OFFランプが点灯していないことを確認してから操作してください。

※万一カセットが入っている状態で結露を生じた場合は、乾燥するまで待ち、POWERスイッチを“ON”側にしてEJECTボタンを押し、カセットを取り出してください。

- つぎのような場所ではご使用にならないでください  
極端に暑いところや寒いところ  
強い磁気の発生するところ  
湿気の高いところ  
ゴミやホコリの多いところ  
振動の激しいところ  
温度差の激しいところへの移動



### 本機が異常のときは

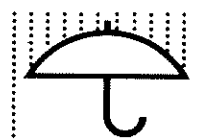
本機から異常な音がするとき、煙がでるとき、画がでなくなったときなど異常があるときは、ただちにご使用をやめ、お買いあげの購入店にご連絡ください。

## ご使用上のご注意

- 本機の上には重いものをのせないでください。
- 強い衝撃(ショック)をあたえないでください。
- 長時間直射日光にさらしたり、暖房器具の近くにそのまま放置しておくと、キャビネットが変型したり、トランジスターなど半導体やメカニズムがこわれることがあります。とくに真夏、ドアを閉めきった自動車内では、車内温度が80℃をこえることがありますのでご注意ください。
- 本体の電源を切るときは、本機を停止状態(STOPモード)にしてから行なってください。
- 本機のテープカウンタは、液晶を採用しています。液晶は、見る角度によって文字が見にくいことがあります。不良ではありません。
- 本機を使用しない場合は、POWERスイッチを“OFF”にしてください。

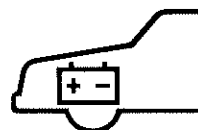
## こんなときでも記録したい!

### ●雨天のとき



どうしても雨天に撮影したいとき、付属品のキャリングケースをお使いになりますと、多少の雨を防ぐことができます。

### ●カーバッテリーコードを使用しているとき



車の種類によっては外来ノイズの影響を受け、サーボが乱れたりブツブツ音が記録されることがあります。このようなとき、フィルターを利用するとノイズが軽減されます。詳しくは購入店にご相談ください。

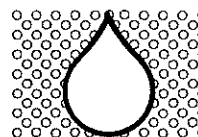
### ●寒いとき



毛布または防寒用ケースをご利用ください。

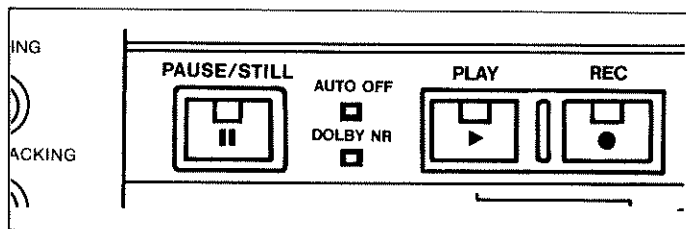
### ●結露のとき

(緊急の場合)



カセットを取出し、ドライヤーで露を乾燥させてください。ドライヤーをあてるときは電源を切り本機に損傷を与えないよう注意してください。そしてPOWERスイッチを“ON”側にし、AUTO OFFランプの消灯を確かめ、シリンダーやテープガイドに露がついていないことを十分確認したのち、カセットを入れて録画をしてください。

# WARNING (警告) ランプについて



本機はカセットテープを保護し、操作上のトラブルを防いだりするためにAUTO OFFランプがついています。  
 AUTO OFFランプは点灯または点滅し次のような警告をします。

警告	ランプ表示	原因	VTRの動作	備考
オートオフ	点灯	本機内部に露付き発生。 露は次のような場合などにつきます。 ●湯気が立ちこめるなど湿気が多い場所 ●冷たいところから急に暖かいところへ移動したいとき。	停止	●EJECTボタン以外は操作できません。 EJECTボタンを押してカセットテープを取り出し、POWERスイッチを“ON”側にしたまま消えるまでお待ちください。
	点滅	バッテリーパックの容量が少ない。(10.5Vアンダーカット)。	停止	●本機の操作ボタンは操作できません。そして内部の電源スイッチが切れます。 ●ただちに、POWERスイッチを“OFF”側にしてください。 十分に充電されたバッテリーパックと交換してください。
	点滅	カセットテープのアンローディング動作不良。	停止	●カセットテープは取り出せません。そして内部の電源は切れます。 ●ただちに、POWERスイッチを“OFF”側にしてください。 購入店にご相談ください。

## <ご注意>

- 録画や再生中に、本機内部の安全保護回路によりシリンダー、リールモータ、ローディングなどがロックされ操作ボタンを押しても本機は動作しなくなり、自動的に停止状態になります。この場合、再度操作ボタンを押しても停止状態になれば購入店にご相談ください。

# 故障かな!?!と思われましたら

下記の項目を点検していただき、それでもなお異常のあるときは購入店にご相談ください。

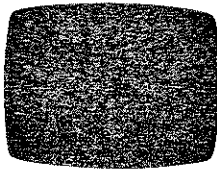
症 状	チェック箇所	参照ページ
●バッテリーパックの使用時間が短い。	●バッテリーパックは十分に充電されていますか?	10
	●古くなり寿命がつきていませんか?	10
	●消費電力の大きいビデオカメラを接続していませんか?	—
	●収録中にカメラ側をスタンバイにしていたか?	13
●AUTO OFFランプが点灯・点滅して操作できない。	●本機の安全保護回路が働いています。	23
●プラグインACアダプタAG-B12を使用している場合、電源が切れる。	●電源容量が少ないため、本機には、使用できません。	9
●電源がACアダプタAG-B640から本機に通電されない。	●ACアダプタのモード切換スイッチが“DC OUT”側に切換っていますか?	9
●ACアダプタを接続して、本機内蔵のバッテリーパックが充電できない。	●本機に内蔵しているバッテリーパックの充電はできません。	—
●ビデオカメラに電源が供給できない。	●カメラ側のVTR/RCU選択スイッチが“VTR”側に切換っていますか?	—
●ビデオカメラの録画ランプ点灯が本機と連動できない。	●カメラのトリガー極性切換スイッチを反対方向に切換えてください。	14
●リモコン機能付ビデオカメラ側から本機が操作できない。	●本機は、14Pカメラコネクタ仕様になっていますので使用できません。	—
●ビデオカメラでの音声のレベルが低い。	●カメラ側の音声レベル選択スイッチを“-20dB”側に切換えてください。	—
●カメラのマイクロホン音声記録できない。	●AUDIO IN SELECTスイッチが“CAMERA”側に切換っていますか?	17
●他のビデオで記録したテープが再生できない。	●VHS 3倍モードで記録したテープは、本機で再生できません。	3
●他のビデオで記録したテープがステレオで再生できない。	●記録したビデオはステレオ機能付でしたか?	—
●他のビデオで記録したテープがHDサウンドで再生できない。	●記録したテープはHDサウンドで記録しましたか?	—



## 保守とお手入れについて

- 本機は高性能を発揮するため、内部は精密な構造になっています。末永くお使いいただくために、機械の保守、手入れにご留意ください。
- なお注油、部品の交換、および電気部品の調整、整備は高度の技術や設備を要しますので、購入店にご相談のうえ実施願います。
- 本機の内部にたまったゴミやホコリの除去や潤滑油の補充、および摩耗部品(ヘッド等)の交換などの保守、点検をおこなると、よい映像や正常な記録が得られないばかりでなく、機械の寿命にも影響してきますので、なるべく早めに保守、点検をお受けいただきますようお願いいたします。

### ●ヘッドクリーニングについて



上のような症状があらわれたときはビデオヘッドがよごれているからです。別売のクリーニングテープ(NV-TCLA)をご使用になってビデオヘッドを清掃してください。

なお、直らないときには、購入店にご相談ください。

#### <ご注意>

- ヘッドクリーニングを何度も行ないますとビデオヘッドの寿命が短くなりますのでご注意ください。

## アフターサービスについて

### 1. 保証書—内容のご確認と保存のお願い

必ず「購入店名・保証期間」をご確認のうえ、購入店からお受取りいただき、よくお読みのうえ、大切に保存してください。

### 2. 保証期間—1 力年

取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常なご使用状態で、保証期間内に万一故障を生じた場合には、保証書記載事項に基づき購入店で「無料修理」いたします。ただし、ビデオヘッド・各種ベルト等消耗品の摩耗劣化による故障及び損傷につきましては、保証期間内でも「有料修理」となります。

3. 本機は、ヘッド・ベルト等消耗部品を使用していますので、定期的な保守・点検を受けていただくようお願いいたします。

### 4. 修理を依頼される前に

この取扱説明書をよくお読みのうえ「故障かな!?と思われましたら」の項を点検していただき、なお異常のあるときは、保証書をお示しのうえ購入店にお申し出ください。

### 5. その他ご贈答・ご転居等の場合などご不明な点は

購入店にご相談ください。

# 定 格

## 一般

- 電 源：DC 12V
- 消費電力：録画時 約17W

※※※※ 部分は安全項目です。

- 録画方式：回転2ヘッドアジマスS-VHS規格/VHS規格
- テープ速度：33.35mm/sec (標準モード)
- 使用テープ：VHSテープ, SVHSテープ
- 早送り・巻戻し時間：約4.5分 (NV-T120テープ使用時)
- 専用バッテリーパック：VW-VB30 (別売品)
- 専用ACアダプタ：AG-B640 (別売品)
- 許容周囲温度：0℃～40℃
- 許容周囲湿度：35%～80%
- 重 量：約3.5kg
- 外形寸法：222(幅)×90(高さ)×296(奥行)mm

## 映像

- テレビジョン方式：日米標準テレビジョン方式 (NTSC)
- 変調方式：輝度信号；周波数変調方式  
色 信 号；低域変換 $\pi/2$ 移相
- 入 力：S-VIDEO; Y, 1.0Vp-p, 75 $\Omega$   
C, 0.286Vp-p, 75 $\Omega$   
VIDEO; 1.0Vp-p, 75 $\Omega$   
カメラ; 1.0Vp-p, 75 $\Omega$
- 出 力：S-VIDEO; Y, 1.0Vp-p, 75 $\Omega$   
C, 0.286Vp-p, 75 $\Omega$   
VIDEO; 1.0Vp-p, 75 $\Omega$   
カメラ; 1.0Vp-p, 75 $\Omega$
- 水平解像度：カラー; 400本以上 (S-VHS) 240本以上 (VHS)
- S / N：カラー; 45dB (VHS)

## 音声

- 入 力：ライン; -10dBv, 47k $\Omega$   
カメラ; -20dBv, 4.7k $\Omega$   
マイク; -73dBv, 600 $\Omega$
- 出 力：ライン; -8dBv, 600 $\Omega$   
ヘッドホン; -50~-20dBv可変、8 $\Omega$  (1Vrms=0dBv)
- チャンネル数：4チャンネル (HD 2チャンネル、ノーマル 2チャンネル)
- HDサウンド特性：周波数特性; 20Hz~20kHz  
ダイナミックレンジ; 80dB以上
- ノーマル音声：音声S/N; 48dB以上 (ドルビーNR ON)  
周波数特性; 50Hz~12kHz
- タイムコード：入力; 1.0Vp-p, 56k $\Omega$   
出力 (入力端子と兼用); 0.2Vp-p, 5.6k $\Omega$

## 端子タイプ

端 子	タイプ
DC IN	4P-XLR
AUDIO IN CH1 / CH2	ピンジャック
AUDIO OUT CH1 / CH2	ピンジャック
CAMERA	14P
S-VIDEO IN	4P
S-VIDEO OUT	4P
VIDEO IN	BNC
VIDEO OUT	BNC
HEADPHONES	M3
MIC CH1 / CH2	M6
TIME CODE IN/OUT	ピンジャック

## 松下電器産業株式会社 オーディオ・ビデオシステム事業部

〒571 大阪府門真市松葉町2番15号 ☎(06)901-1161